

認知症

オレンジパートナーに なりませんか

認知症の現状について

認知症の人の数は、2012年(平成24年)で、約462万人、高齢者(65歳以上)の7人に1人と推計されています。認知症の前段階とされる軽度認知障害(MCI)と推計されている約400万人と合わせると高齢者の4人に1人が認知症の人、またはその予備軍とも言われています。

オレンジパートナーとは?

認知症サポーターは、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者として全国で養成されています。

さらに認知症サポーターがより認知症について知識を深め、地域でボランティア活動を行うためにオレンジパートナー研修を受講します。

神奈川県

高齢福祉課高齢福祉グループ

TEL:045-210-4846

〒231-8588 神奈川県横浜市中区日本大通 1

開催日程や申し込み方法は、県のホームページをご覧ください。

制作: 横浜デジタルアーツ専門学校

総合デザインゼミナール

認知症の方とその家族の方を支援する
活動を啓発するプロジェクト

HP:<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f6401/>

神奈川県 認知症ポータル



で検索できます!



オレンジパートナーのしくみ

① 認知症サポーター養成講座



② オレンジパートナー研修受講



③ オレンジパートナー登録



認知症サポーター

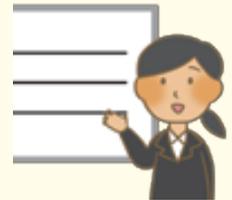
神奈川県内約45万人 H29.3.31時点
認知症について正しく理解し、偏見を持たず認知症の人や家族に対して温かい目で見守る応援者



オレンジパートナー研修

午前 認知症に関する講義

- ・ 認知症の医学的理解
- ・ 認知症の人との接し方
- ・ 行政における認知症政策



午後 演習

- ・ 認知症の方及びその家族への具体的な接し方についてのグループワーク
- ・ 登録と今後の活動について

オレンジパートナー

オレンジパートナー研修を修了し、ボランティアとして登録する。



④ ボランティア活動

地域の認知症事業に積極的に参加し、活動する。

活動イメージ

- 市町村の認知症地域支援推進員との連携
- 認知症カフェでの話し相手や手伝い
- 認知症の人や家族の会、行政(県市町村など)が実施するイベントの手伝い
- 地域で実施する研修会(徘徊模擬訓練等)への参加

活動団体



認知症カフェ

認知症の人やその家族、各専門家や地域住民が集う場として、交流会や情報交換をします。

